

年度	2023
講義コード	07030
講義名称	動画作成セミナー：高知の企業の魅力を伝えよう
科目英文名	Video Creation Seminar: Expressing the attractiveness of companies in Kochi prefecture
講義副題	
開講責任部署	共通教育
講義区分	講義
基準単位数	2.0
時間割	1学期: 集中講義, 2学期: 集中講義
講義開講時期	通年
配当学年	1
逃隔授業	
区分1	平成20年度以降入学生
区分2	共通教育) 教養科目キャリア形成支援分野
資格等	
地域関連科目	地域関連科目
COC+フェーズ	1st phase

## 担当教員

氏名	所属	E-mail
福間 慶明	理工学部	fukuma@kochi-u.ac.jp
川竹 大輔	次世代地域創造センター	kawatake@kochi-u.ac.jp

授業実施方法	対面のみ
--------	------

## 副題【SUBHEADING】

【テーマ（日本語）】(IN JAPANESE)	高知県内の企業を知り、その魅力を動画で伝える
【テーマ（英語）】(IN ENGLISH)	Video Creation Seminar: Expressing the attractiveness of companies in Kochi prefecture

オフィスアワー 【OFFICE HOURS】	福間（集中講義の期間中の月曜日～金曜日の12:30～13:00：可能な限り電子メール等で予約を入れてください）
学生相談場所 【OFFICE LOCATION / ROOM】	福間研究室（理工学部2号館6階605室）
履修希望学生に求めるもの 【PREREQUISITES / REQUIREMENTS】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画作成をしますが、授業内で基本的なことを学ぶので特に詳しい知識等は必要ありません。</li> <li>・グループワークがメインとなるため、積極的に授業に参加し、グループ内での活動で貢献できるように努力をすること。</li> <li>・取材先として企業の方々にご協力いただいていることを踏まえ、動画作成に関して最後まであきらめずに完成させること。</li> <li>・カメラやスマートフォン等、動画撮影できる機器を持っていることが望ましい。</li> </ul>

## 教員相互参観授業公開日程【OPEN CLASS OBSERVATION】

【公開できる週】	全て公開する
【コメント】	この授業は、動画作成等を行う関係で、定員（最大50名）を設けます。連絡先：福間 fukuma@kochi-u.ac.jp 川竹 kawatake@kochi-u.ac.jp

## カリキュラムチェックリスト【CURRICULUM CHECK LIST】

【授業科目の主題・目的(簡条書)】 (COURSE AIMS)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県内にある様々な企業について知り、企業の魅力はどこにあるかについて考える。</li> <li>・企業の魅力を動画で伝えるために必要となる基本的な方法について学ぶ。</li> <li>・動画作成をした企業に興味・関心を持ってもらうという観点から動画をどのように活用したらよいかについて考える。</li> </ul>
---------------------------------	--

## 授業の到達目標【COURSE OBJECTIVES & CURRICULUM CHECK LIST】

授業科目の到達目標 (COURSE OBJECTIVES)	知識・理解 knowledge /understanding	思考・判断 thinking / judgement	関心・意欲 interest /eagerness	態度等 positive attitude	技能(技法)・表現 skill(technique)/expression
高知県内の様々な企業について知り、その魅力を伝えることができる	○		◎	○	
動画作成をした企業に興味・関心を持ってもらうために作成した動画をどのように活用するかを考えることができる		◎	○	○	
動画作成に関する基本的な方法を学び、より効果的なプレゼン方法を考える力の基盤となるものが身についている	○	○			◎

授業全体の概要 【SUMMARY】	<p>高知県内には様々な企業がある。中には、業界でNo1のシェアを誇る製品を開発・販売している企業もあるが、その認知度については決して高いとは言えない場合もある。この授業では、高知県内にある様々な企業や働き暮らす場について知ることから始め、「地域活性化のためにどのようにしたら企業の魅力を伝えることができるか」についてグループワークを通して考える。さらにグループワークでの議論を具現化するために、グループごとに企業の魅力を伝えるための動画を作成する。動画作成においてはその基本を学び、さらにより効果的なプレゼンの方法についても考える。最後に報告会を実施して、各グループが作成した動画を視聴し、意見交換等を行う。さらに振り返りを行うとともに、動画作成をした企業に興味・関心を持ってもらうためには、作成した動画をどのように活用したらよいかまで議論を深めたい。なお、この授業は高知県との共催として実施されるものである。</p>
授業時間外の学習 【STUDENT PREPARATION & REVIEW AT HOME】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県内の様々な企業について主体的に調べる。</li> <li>・所属するグループの中で動画作成に関して必要となる準備等を行う。</li> <li>・授業内容の復習を行う。</li> </ul>

## 授業計画表【LESSON PLAN】

第1回	授業概要	「オリエンテーション、高知の企業や働き暮らす場を学ぶ」 この授業の目的や授業内容、さらに注意事項等を説明する。そして高知県内の企業に関することについての概要を説明する。所属するグループの仮決定を行う。	評価のスケジュール	授業への取り組みを評価する。
	授業時間外学習	授業の復習と高知県内の企業に関する調査。		
第2回	授業概要	「動画作成や取材についての基本を学ぶ」 動画作成に必要な基本的内容、そして取材するために必要となる基本事項について学ぶ。さらに各グループで取材する企業先を決める。	評価のスケジュール	授業への取り組みを評価する。
	授業時間外学習	夏休みの課題を出すのでそれについて取り組むこと。課題に関するレポートの提出を義務づけるので注意すること。		
第3回	授業概要	「グループの最終決定と役割分担の決定」 夏休みの課題に関する提出物をもとに、所属するグループの最終決定を行う。グループごとに、進行係と技術係の役割分担を決める。	評価のスケジュール	授業への取り組みを評価する。
	授業時間外学習	正式に決まったグループにおいて今後の活動に関する打ち合わせを通してグループ内のコミュニケーションを図ること。		

第4回	授業概要	評価のスケジュール
	<p>「進行係と技術係に対する講義」 各グループの進行係と技術係があつまって、役割ごとに今後の活動に必要なことについての講義を行う。</p>	<p>授業への取り組みを評価する。</p>
	授業時間外学習	
	<p>授業内容の復習と、各グループにおいて今後の取材に関する打ち合わせ等を行う。</p>	
第5回	授業概要	評価のスケジュール
	<p>「取材、撮影などの活動をする」 実際に企業に向いて、取材や撮影などを行う。</p>	<p>授業への取り組みを評価する。</p>
	授業時間外学習	
	<p>取材した内容の整理と動画の大まかな流れの確認をおこなう。</p>	
第6回	授業概要	評価のスケジュール
	<p>「動画の編集や報告会の準備」 取材した内容を整理して動画の内容について検討をする。さらに撮影したものを編集して動画を作成する。さらに報告会のための準備を行う。</p>	<p>授業への取り組みを評価する。</p>
	授業時間外学習	
	<p>グループごとに、報告会のため準備を行う。</p>	
第7回	授業概要	評価のスケジュール
	<p>「報告会と振り返り」 報告会においてグループごとに発表を行い。動画を視聴する。作成動画について意見交換を行う。さらにこれまでの学びを振り返り、動画作成をした企業に興味・関心を持ってもらうために、作成した動画をどのように活かしていくかについて議論を行う。</p>	<p>授業への取り組み、作成した動画の内容、報告会での発表について評価する。 グループワークにおける自己評価を実施する。</p>
	授業時間外学習	
	<p>今までに学んだことを振り返ること。</p>	
第8回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第9回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第10回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第11回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第12回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第13回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第14回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第15回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	
第16回	授業概要	評価のスケジュール
	授業時間外学習	

**教科書・参考書**

**【COURSE TEXTBOOK**

授業内で資料等を配布するので、特に指定はしない。

## 成績評価の基準と方法【GRADING POLICIES/CRITERIA】

評語	評点	基準
秀	90点～100点	到達目標に示した知識・技能・考えなどを理解・把握し、標準的に達成している水準をはるかに上回る成績
優	80点～89点	到達目標に示した知識・技能・考えなどを理解・把握し、標準的に達成している水準を上回る成績
良	70点～79点	到達目標に示した知識・技能・考えなどを理解・把握し、所定の課題について活用していると判定でき、標準的に達成している水準程度の成績
可	60点～69点	標準的に達成している水準を下回るが到達目標に示した知識・技能・考えなどを理解・把握していると判定できる成績
不可	59点以下	到達目標に示した知識・技能・考えなどが理解・把握できておらず、単位修得にふさわしくないと判定できる成績

### 成績評価の基準と方法

#### 【GRADING POLICIES/CRITERIA】

グループワークなどの授業への取り組み（60%）と報告会での発表内容や完成した動画の内容（40%）、合計100%で評価する。到達目標1と2についてはグループワークなどの授業への取り組みや作成した動画で確認、到達目標3については完成した動画や報告会における発表内容で確認する。

## パソコン必要度【NECESSITY OF PCs】

### 【パソコン必要度】

授業中に必要（ほとんど毎回のようが必要、但書無し）

### (NECESSITY OF PCs)

授業時間外学習に必要（ほとんど毎回のようが必要）